



2021年12月29日

各 位

会 社 名 株式会社ハイデイ日高
代表者の役職名 代表取締役社長 高橋 均
(コード番号 7611・東証第一部)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員
経営企画部長 島 需一
(TEL. 048-644-8030)

2022年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年7月2日に発表いたしました2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)の業績予想を、下記の通り修正することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年2月期通期業績予想値の修正(2021年3月1日～2022年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	30,000	△2,800	1,300	1,000	26.33
今回修正予想(B)	27,000	△3,100	2,700	1,750	46.08
増減額(B-A)	△3,000	△300	1,400	750	—
増減率(%)	△10.0	—	107.7	75.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年2月期)	29,563	△2,799	△2,778	△2,946	△77.58

2. 修正の理由

2021年7月2日発表の2022年2月期の業績予想につきましては、発表後も新型コロナウイルス感染拡大が継続し、緊急事態宣言等の発出もあり、前回業績予想発表時点の状況から大きく変化しております。

このことから、第3四半期累計期間の業績を勘案のうえ、現在入手可能な情報や予測等に基づき業績予想を修正することといたしました。

売上高については、営業時間・酒類の提供の短縮要請が解除され消費活動も緩やかな回復傾向にありますが、新たな変異株「オミクロン株」の感染拡大もあり、夜間の客数はコロナ以前に戻ってはおりません。また、人手不足によるパート・アルバイト社員の確保が十分でないため、多くの店舗についてコロナ前の営業時間に戻すことができない状況が続いております。

これらの影響が期末以降も続くと想定して2022年2月期の売上高は、前期と比べ25億63百万円減少の270億円となり、損益面につきましては、経費の削減に注力をいたしておりますが、食材購入単価等の上昇もあり営業損失は31億円となる見込みです。一方で、2021年1月以降の時短営業協力金等57億円を営業外収益として計上する見込みであり、経常利益は27億円となる見込みです。

また、営業不振店舗の閉店等による減損損失の計上により、当期純利益は17億50百万円を見込んでおります。

※ 上記業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上